

「金沢市デジタル推進アクションプラン」 ご提案

2022年12月5日

一般社団法人 石川県情報システム工業会

協力：株式会社PFU 株式会社システムサポート NTTコミュニケーションズ株式会社

本日のご提案について

1.金沢IT部活 NEXTプラン

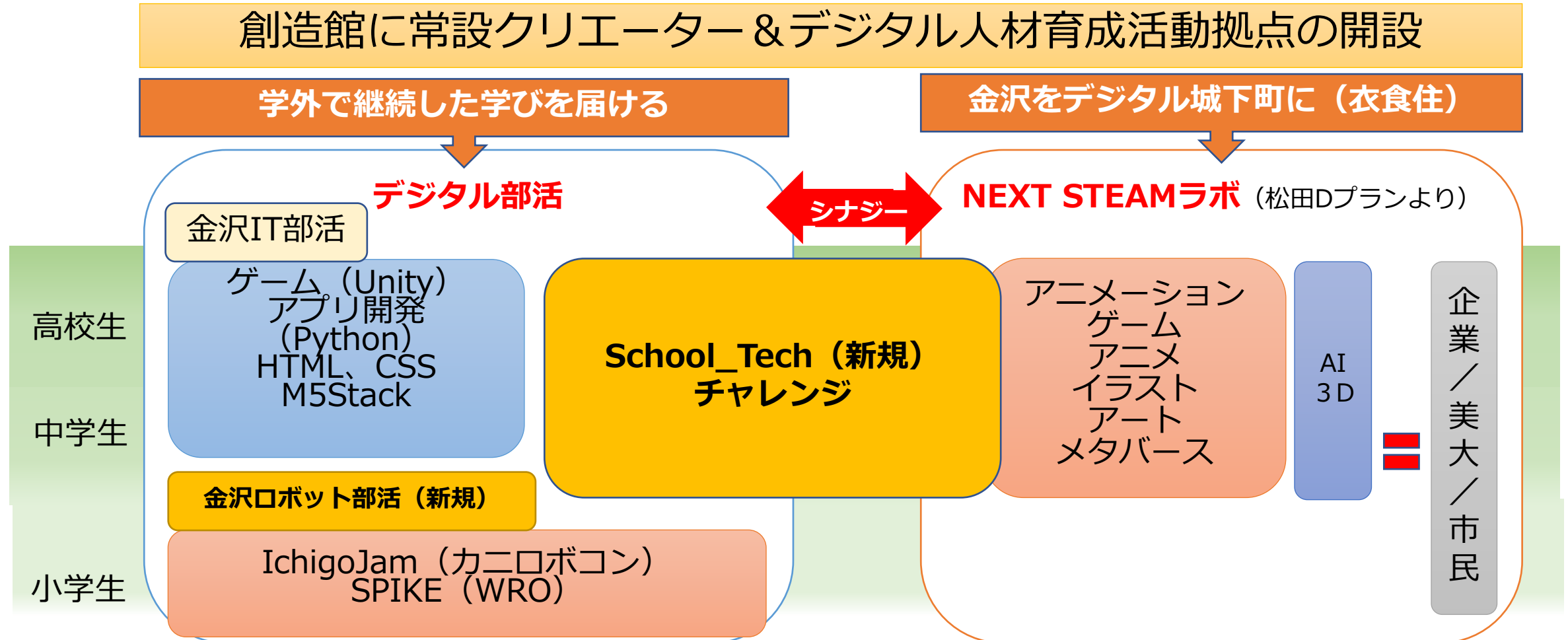
2.金沢メタバース構想

3.中小企業DX相談窓口開設について

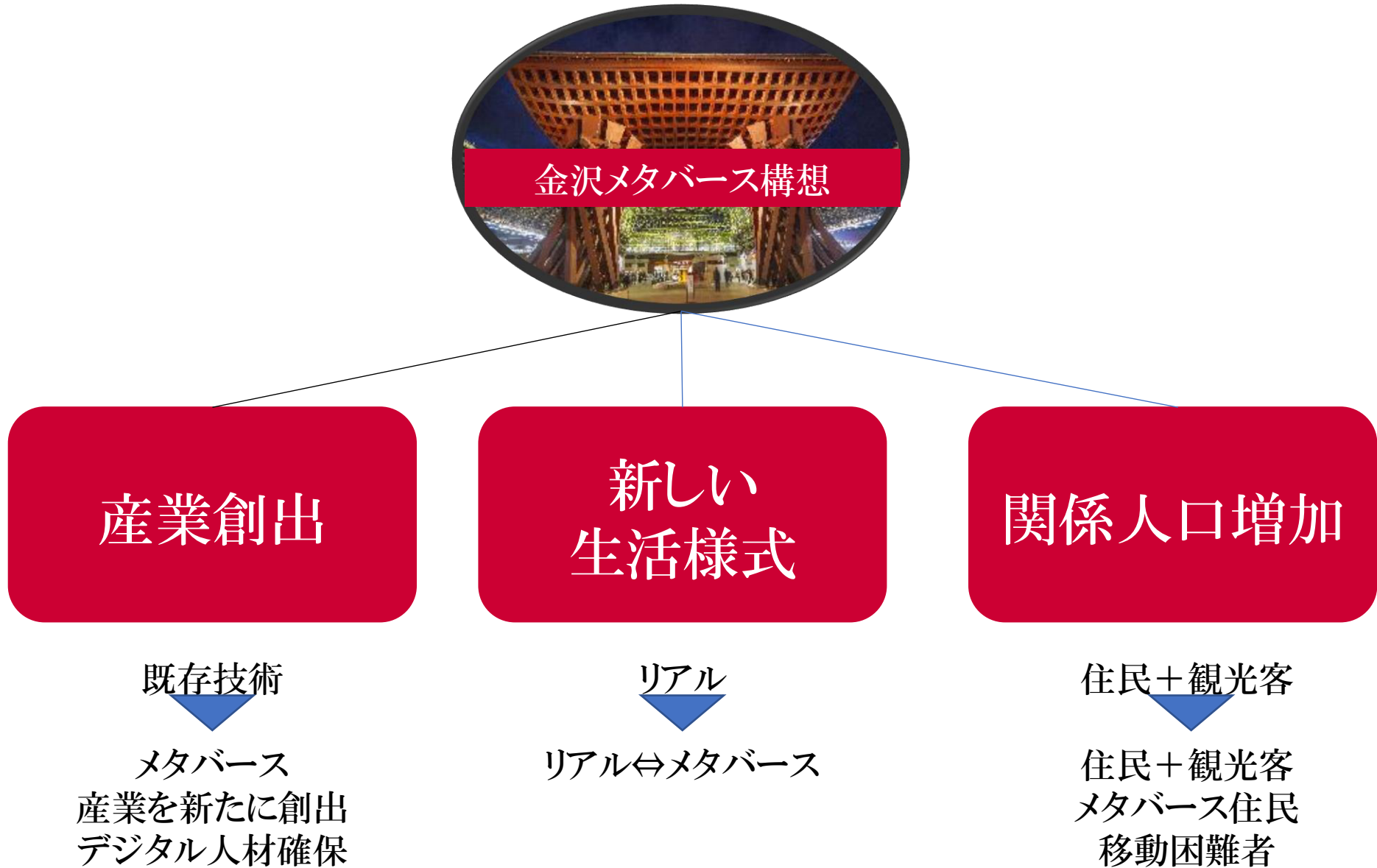
1. 金沢IT部活 NEXTプラン



Web3技術のカリキュラムを重点展開。また他のIT教育活動(STEAMラボforキッズ、ロボット部活新設など) とのシナジーや、目標共有型の活動の取組み(School Tech)などを実施する。

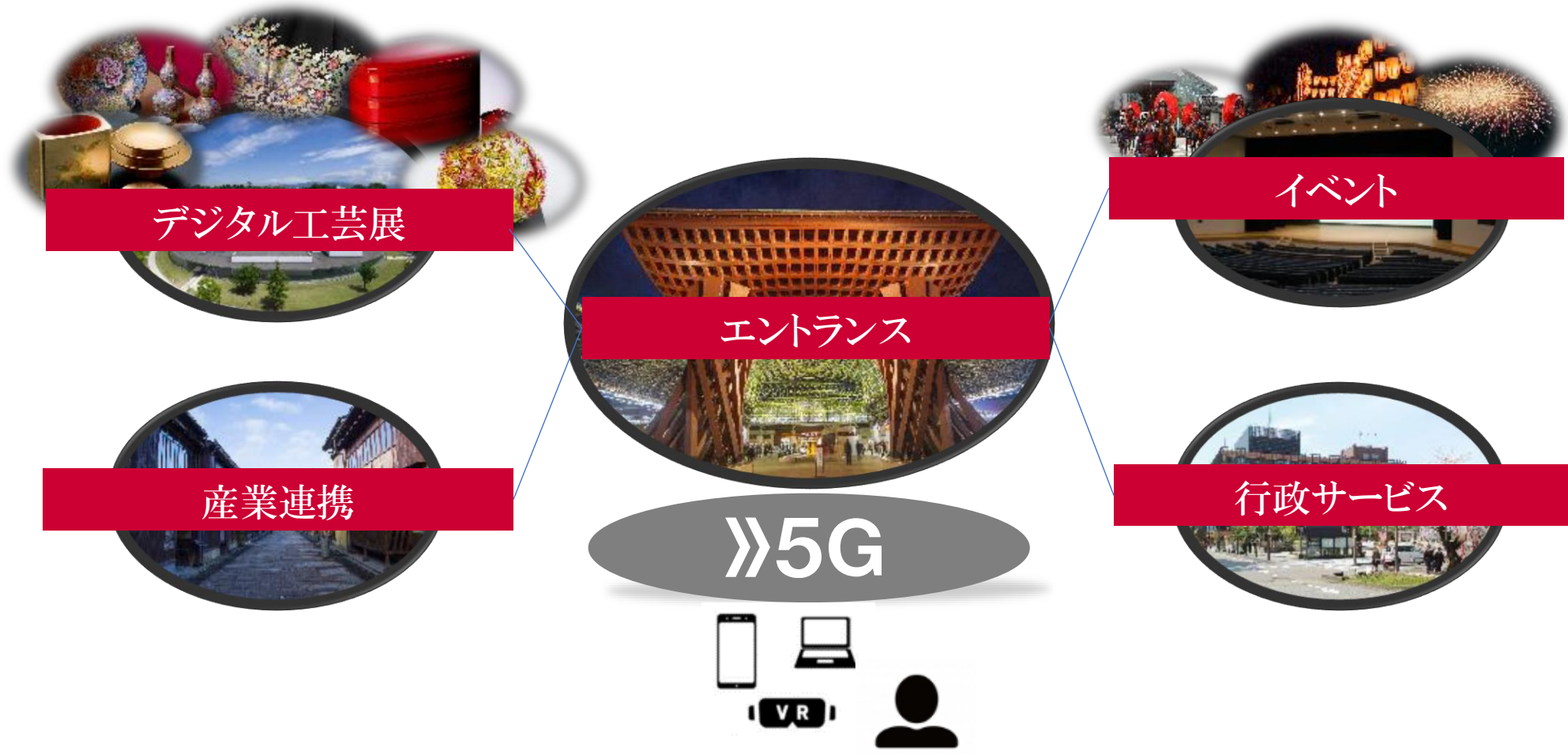


2.金沢メタバース構想 ～メタバースで目指す3つの柱～



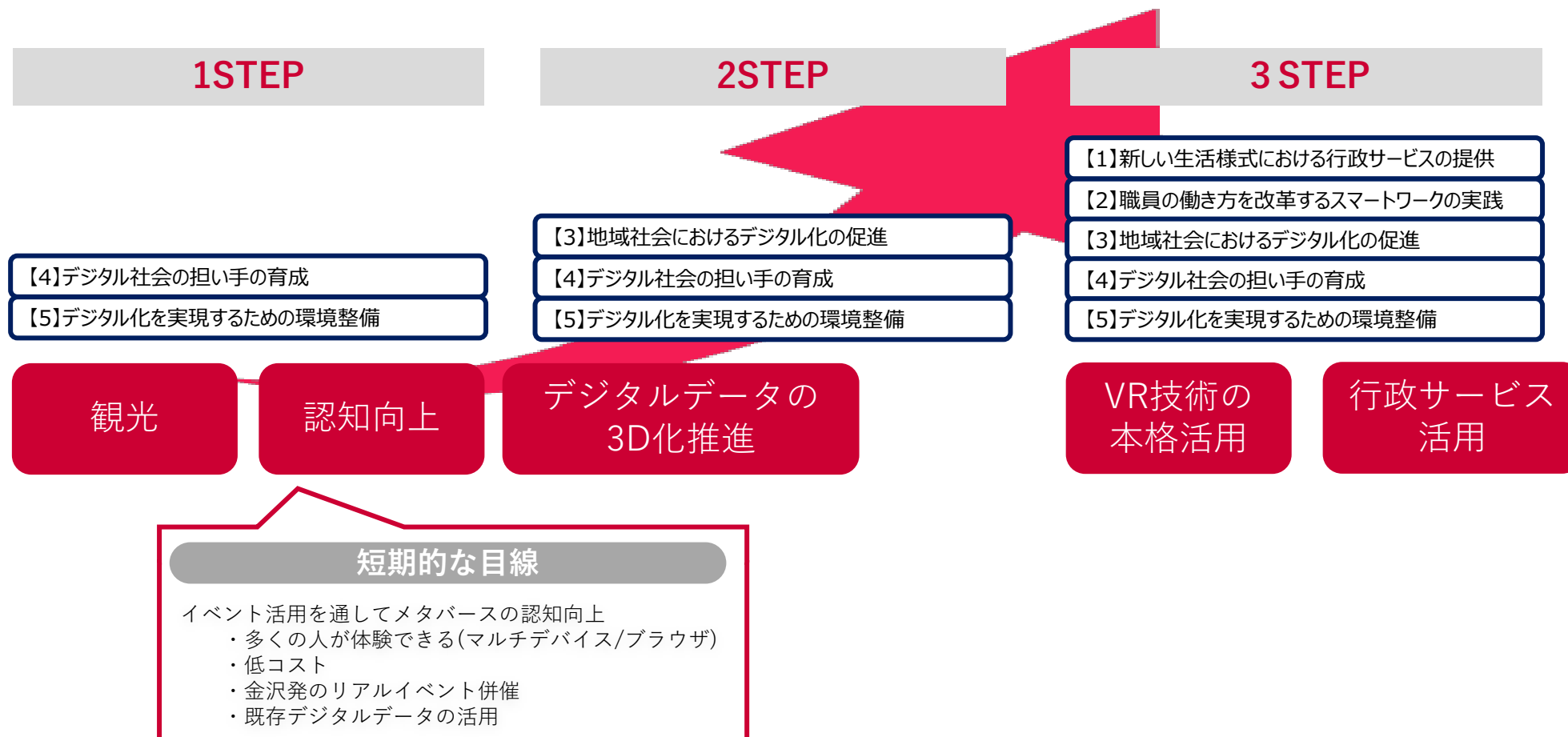
2-1.金沢メタバースの方向性

- 金沢らしい伝統文化を最新のデジタル技術で支える、メタバース空間を構築し、新たな交流の場としたい。
- XRの活用は、他自治体において、デジタル田園国家交付金に採択された実績もあり、金沢市でも活用の可能性がある。
- 将来的には、メタバース空間とデータプラットフォームとの連携可能性も目指したい。



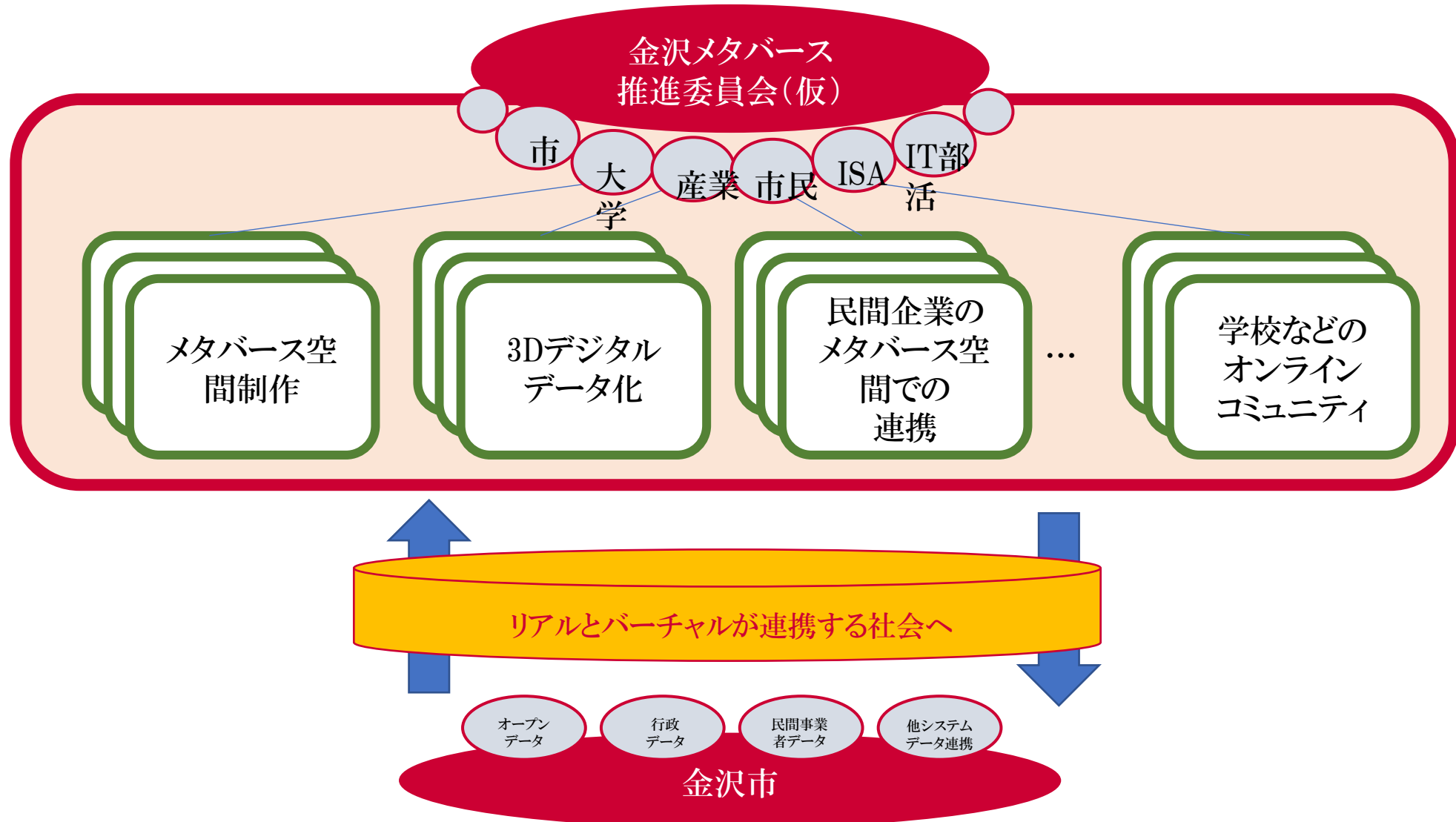
2-3.金沢メタバースの狙い

- メタバースに関連する技術の活用を推進することで、**金沢市デジタル戦略2.0基本方針に伴走するDX推進の一躍を担う**と考える。
- まずは、観光や認知度向上の観点から金沢メタバースを展開し、それ以降、3Dデジタルデータの活用や、最終的には行政サービスの提供などの提供など幅広い活用することで、関係する技術などでの新産業創出や関係人口の増加、新しい生活様式の定着を目指す。**
- < **金沢メタバース3STEPで発展：金沢市で活用が期待できる領域** >



2-4.金沢メタバースで目指す世界

- 前述のメタバース空間において、活用状況や世の中の技術動向を鑑みつつ、24年度以降の活用拡大に向けて、**地場企業や大学などと連携した取り組みを産学官一体となり推進していききたい。**



3. 中小企業DX相談窓口開設について

市内中小企業・小規模事業者等のDX化を進めるため、**デジタル技術に精通した専門人材を金沢未来のまち創造館に配置し、中小企業等が迅速かつ身近に相談できる窓口を開設する。**

1. 「中小企業の総合応援窓口」の新設
中小企業DX推進員を金沢未来のまち創造館に配置
2. 中小企業DX推進員の役割
 - ・中小企業等のデジタル技術、DX化に関する相談対応
(オンライン会議、テレワーク環境整備、ソフトウェア相談)
 - ・情報技術をはじめとした最先端技術の紹介
 - ・市内中小企業等のデジタル化に関する調査・研究
 - ・支援制度の紹介、他機関への案内・事前調整
3. ISAの役割
 - ・本事業の企画から、推進員の人選、人の派遣まで一気通貫で支援

 ISHIKAWA INFORMATION
SYSTEM
ASSOCIATION

LSA